女性医師の勤務環境の 現況に関する調査報告書

平成21年3月

日本医師会男女共同参画委員会日本医師会医師再就業支援事業

女性医師の勤務環境の現況に関する調査

日本医師会男女共同参画委員会 日本医師会医師再就業支援事業

キーワード

◆ 仕事と家庭の両立 ◆ 勤務の実態 ◆ 休業中の身分保障

◆ 産休・育休 ◆ 育児支援 ◆ キャリアアップの支援

ポイント

- ◆ 本調査は、女性医師の勤務環境の現況を把握することで、女性医師への実効ある 勤務支援を行い、医師全体の勤務環境の改善を図ることを目的に実施した。対象は 全国の病院に勤務する女性医師で、有効回答数7,467を得た。
- ◆ 女性医師の約8割が常勤だが、日勤だけでなく時間外勤務もこなしている医師が約7割となっている。勤務形態が常勤以外の理由については雇用条件が39.8%を占め、本人の希望によらない非正規雇用の存在がうかがわれる。勤務形態が常勤以外である医師のうち、将来常勤を希望する者は45.5%にとどまっているが、短時間正職員(20.6%)と合わせると66.1%が正規職員としての勤務を希望している。
- ◆ 1週間の勤務時間については、契約では 51 時間以上は 3.2%に過ぎないが、実勤 務時間では 45.4%にものぼっている。また、約 85%が宿直翌日に通常勤務について いる。有給日数も 15 日以上が約 46%だが、実際の消化状況は 4.2%にとどまっている。
- ◆ 休職、離職理由として出産(70.0%)、育児(38.3%)が多数挙げられているが、 産前・産後休暇の取得は約8割、育児休業の取得は約4割にとどまっており、休暇 ・休業中の身分保障を更に充実させる必要がある。
- ◆ 女性医師としての悩みは家事と仕事の両立が 64.1%と最も多く、その他にも時間 不足を訴えているが、それらを解決するための就業環境、規則について、「整備されていない」との回答が約4割となっている。就労継続に必要な対策として 64.8% が回答した保育所等施設の整備については、24 時間保育、病児保育等のより現実の 勤務体系に即した柔軟なサービスの拡充が求められる。(院内保育所の利用率は、 利用制限等により 33.8%にとどまっている。)
- ◆ 育児中に希望した働き方は、業務内容軽減(46.6%)、時間短縮勤務(38.3%) などが多かったが、実際には変わりなく通常勤務をしている医師が38.5%と最も多い。また、今後は介護による離職者の増加が予想され、出産・育児期と同様の対応が望まれる。

ご挨拶

医師再就業支援事業は平成 18 年度より、日本医師会が厚生労働省の委託事業として運営しており、その中核である「日本医師会女性医師バンク」は平成 21 年 1 月 30 日で開設から丸二年を迎えたところであります。その間、求職者・求人者の登録件数および就業成立件数ともに順調に推移しており、平成 21 年 2 月末には、再研修の紹介を含めた就業成立の合計が 130 件を越えました。ご協力いただいた関係者の皆様方に、この場をお借りし御礼申し上げます。

また、本事業では、各種講習会を都道府県医師会等と共同開催し、女性医師の勤務環境の改善や若手女性医師等のサポートのための取り組みを行っている他、本会男女共同参画委員会の協力も得て医師の保育の問題にも取り組んで参りました。具体的には、地域の保育サービス・システムについて把握し、医師の保育に関する相談に応えられる人材として、新たに保育システム相談員の養成・普及を図るため、平成20年11月19日に「保育システム相談員講習会」を開催いたしました。この他、平成21年3月には、従来までの広報活動に加え、新聞広告およびテレビCMを実施し、医療界のみならず一般の方にも広く認知いただけるよう働きかけて参りました。

なお、平成 21 年度より医師再就業支援事業は、女性医師の就業継続への支援を主眼とし、「女性医師支援センター事業」と名称を改め、新たなスタートを迎えます。更なる事業の発展のため、本調査の結果を十分に活用し、幅広い観点から今後の女性医師支援をより実効あるものとするよう努めて参る所存であります。

最後に、お忙しい中、本調査にご回答いただいた女性医師の皆様方、ならびに 実施にあたりご協力いただいた関係者の皆様方に深く感謝申し上げるとともに、 引き続き本事業にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 21 年 3 月

日本医師会医師再就業支援事業日本医師会女性医師バンク中央センターセンター長 宝住 与一

はじめに

現在、日本において女性医師の比率が増加していることは、周知の事実です。また、顕在化した医師不足解消のために、この増加した女性医師を活用しようという試みが進みつつあります。「女性医師の活用」と言われても、医療の現場で日々勤務している女性医師にとっては、関係の無いことと映るでしょう。女性医師が、日々仕事を続けて行くのは患者さんのため、家族のため、そして何よりも自分自身のためです。しかし、約2割の女性医師が出産により仕事を中断せざるをえないという事実もあります。国家試験合格者の3割を超える女性医師が、途中で中断すること無く仕事を続けられることこそが重要であり、そのための勤務環境の整備が急がれます。そしてその結果が、医師不足解消ひいては医療崩壊阻止の一助となります。

今回、日本医師会が実施した「女性医師の勤務環境の現況に関する調査」は、はじめての全国的なアンケート調査です。今までも多くの都道府県医師会で、同様の調査が実施されています。しかし、その多くは都道府県の医師会員を対象としたものであり、医師会にまだ入会していない比較的若い年代の勤務女性医師の意見を欠いたものとなっていました。今回の調査では全国の病院に調査票を送付し、それらに勤務する女性医師を対象としました。40歳未満が66.3%を占め、半数以上が医師会未入会の女性医師です。したがって、女性医師の勤務環境に関しては、現状に即した正確な調査結果であると考えています。

回答者の約8割が常勤医師で、彼女たちの45.4%は1週間に51時間以上の実勤務を行い、84.9%が宿直翌日に通常勤務についています。そのような中で、彼女たちがどのような勤務環境を望み、何を求めているのかを知り、女性医師が誇りを持って医師としての仕事を続けられるように対応することが、男女を問わず勤務医師全体の勤務環境整備につながるものと確信しております。

ご回答いただきました約7.500名の女性医師の方々に心から感謝申し上げます。

平成 21 年 3 月

日本医師会男女共同参画委員会 委員長 中川 やよい

日本医師会男女共同参画委員会

委員長 中川 やよい ○

副委員長 池田 俊彦

∥ 小笠原 真澄 ○

秋葉 則子

泉良平

伊東 良則

小栗 貴美子

家守 千鶴子

川上 順子

清水 美津子

清野 佳紀

田村 博子

長柄 光子

春木 宥子 ○ ☆

藤井 美穂 ○

保坂 シゲリ ○☆

松井 ひろみ

(五十音順)

○ … 調査票作成担当者 ☆ … 分析担当者

目次

1.	. 調査の背景と目的	1
2.	. 調査設計	2
3.	. 調査票の作成及び分析について	2
4.	. 分析結果	3
	1. 回答者の属性	3
:	2. 女性医師の勤務実態	5
;	3. 女性医師の職場環境	11
4	4. 自宅での家事担当者	17
	5. 出産・育児中の働き方	18
(6. 介護中の勤務環境	25
	7. 女性医師バンクの認知	27
;	8. 医師会の活動について	28
	9. まとめ	31
集詞	計結果集計	表 1
	計結果集計 1.回答者の属性集計	
		表 1
	1. 回答者の属性	表 1 表 3
	1. 回答者の属性	表 1 表 3 表 9
:	1. 回答者の属性	表 1 表 3 表 9 表 13
:	1. 回答者の属性	表 1 表 3 表 8 表 13 表 14
;	1. 回答者の属性	表 3 表 3 表 5 表 13 表 15
	1. 回答者の属性	表 3 表 表 5 表 表 表 表 5 表 21
	1. 回答者の属性	表 3 表 表 5 表 表 表 表 5 表 21
	1. 回答者の属性	表 3 表 表 5 表 表 表 表 5 表 21

1. 調査の背景と目的

医療界の喫緊の課題である医師確保のために、医師のニーズに即した就労支援を行い、 一人でも多くの医師が勤務を継続できる環境を整備することが求められている。

わが国の若い医師の1/3は女性であるが、現在まで女性医師の勤務環境等現況についての全国的な調査は、国を含め一度も行われていない。

そこで、本調査は、今後、女性医師支援をさらに具体的かつ実効あるものにするため、 全国の病院勤務女性医師の現況を詳細かつ正確に把握することを目的とした。

2. 調査設計

- 2008年12月~2009年1月
- 国内の全病院(8,880 施設)に依頼し、病院に勤務する女性医師に調査票を配布し、 女性医師から無記名で回答してもらい返送
- 施設名簿は医事日報社「病院情報」を利用
- 回収数 7,497 (回収率* 49.9%)
- 有効回答数 7,467 (有効回答率* 49.7%)

※回収率・有効回答率は、病院より連絡のあった配布数の合計 15,010 から算出した

3. 調査票の作成及び分析について

調査票の作成及び分析、考察については、日本医師会男女共同参画委員会が行い、 調査については、日本医師会医師再就業支援事業の一環として日本医師会女性医師 バンクが担当した。

それぞれ、事務局企画課、情報サービス課及び、社団法人中央調査社の協力を得て行った。

今回は単純集計についてのみ考察しているが、今後、様々なクロス集計について更に分析を加える予定である。また、自由記載欄に多数の意見が寄せられており、まとめて報告する予定である。

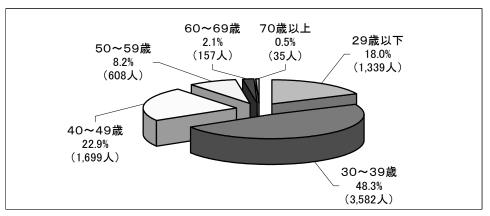
4. 分析結果

1. 回答者の属性

本調査に回答していただいた女性医師 7,467 名の年齢内訳は、30 歳代が 48.3% と約半数を占めており、次いで、40 歳代が 2割強、29歳以下が 2割弱などとなっている。

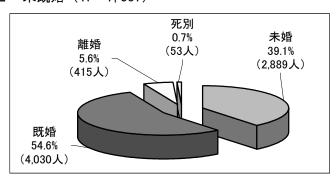
既婚者が 54.6%と半数以上となっており、未婚者は 39.1%となっている。また、既婚者 (離別、死別を含む) の配偶者の職業は、70.4%が医師であった。

図1 年齢 (n=7,420)



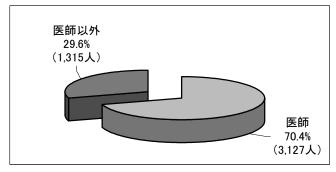
* 無回答を除く

図2 未既婚 (n=7,387)



* 無回答を除く

図3 配偶者の職業 (n = 4,442)



* 無回答を除く

家族と同居している人のうち、配偶者との同居が 78.5%と最も多く、親との同居は 22.6%であった。また、子どもとの同居が 57.0%となっているが、そのうち、未就学児と同居している人が 53.9%と半数以上となっており、小学生が 34.3%、中学生以上が 28.8% となっている。

表 1 同居家族構成 (n=4,952 複数回答)

同居家族	n数	%
配偶者	3,885	78.5
親(義理を含む)	1,118	22.6
同居人(兄弟・姉妹を含む)	378	7.6
子ども	2,825	57.0

* 無回答を除く

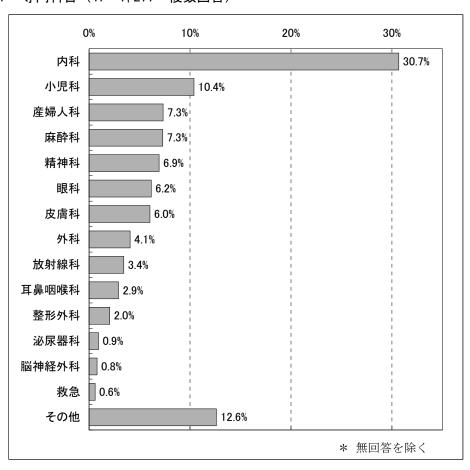
表2 同居している子どもの年齢 (n=2.821 複数回答)

子どもの年齢	n数	%
O歳児	262	9.3
未就学児	1,520	53.9
小学生	969	34.3
中学生以上	812	28.8

^{*} 無回答を除く

専門科目は内科が 30.7% と最も多い。次いで、小児科が 10.4%、産婦人科・麻酔科が それぞれ 7.3% となっている。

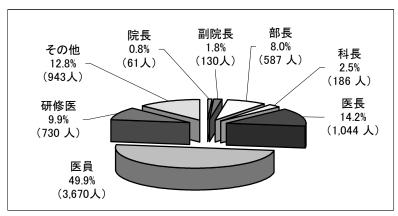
図4 専門科目(n=7,277 複数回答)



2. 女性医師の勤務実態

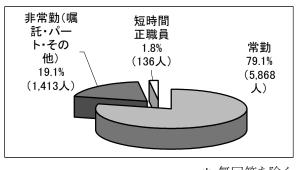
勤務先での役職は、医員が約 5 割を占めている。次いで、医長が 14.2%となっている。 勤務形態は、常勤勤務が 79.1%と約 8 割で、短時間正職員が 1.8%、非常勤(嘱託・パート・その他)勤務が 19.1%となっている。また、勤務病院での勤務年数は 5 年未満が最も多く 66.4%、 $5\sim9$ 年が 18.5%と、10 年未満が 8 割強を占めている。

図5 勤務先での役職(n=7,351)



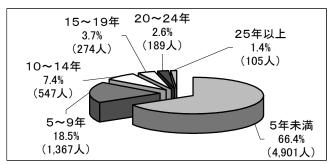
* 無回答を除く

図6 勤務形態 (n=7,417)



* 無回答を除く

図7 勤務年数 (n=7,383)



* 無回答を除く

一週間の契約勤務時間は、 $31\sim40$ 時間以下が 58.1%で約 6 割弱と最も多く、 $41\sim50$ 時間以下の 22.5%と合わせると約 8 割を占めている。実勤務時間は、契約上の勤務時間と比べて、41 時間以上の勤務の割合が多く、契約勤務時間で最も多かった $31\sim40$ 時間以下は、15.0%に過ぎない。

表3 一週間の契約勤務時間

*h	0/
n釵	%
440	6.8
257	4.0
359	5.5
3,766	58.1
1,456	22.5
158	2.4
29	0.4
8	0.1
3	0.0
5	0.1
4	0.1
6,485	100.0
	257 359 3,766 1,456 158 29 8 3 5

* 無回答を除く

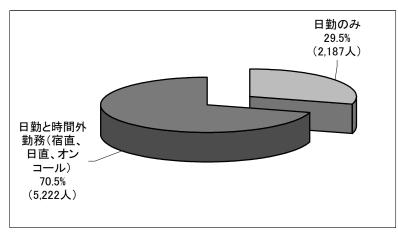
表 4 一週間の実勤務時間

一週間の実勤務時間	n数	%
10時間以下	354	5.0
11~20時間以下	327	4.6
21~30時間以下	298	4.2
31~40時間以下	1,057	15.0
41~50時間以下	1,808	25.7
51~60時間以下	1,499	21.3
61~70時間以下	842	12.0
71~80時間以下	504	7.2
81~90時間以下	191	2.7
91~100時間以下	109	1.5
101時間~	49	0.7
総数	7,038	100.0

^{*} 無回答を除く

勤務状況は、日勤と時間外勤務(宿直、日直、オンコール)が約7割にのぼっており、 日勤のみは約3割となっている。

図8 勤務状況 (n=7,409)



* 無回答を除く

1ヵ月の宿直回数をみると、宿直なしが 41.3%と最も多く、1ヵ月平均回数 $1\sim2$ 回が 21.4%、 $3\sim4$ 回が 21.9%と、それぞれ 2 割強となっている。しかし一方、10 回以上が 92 人もあった。

また、宿直の翌日も通常勤務が84.9%と大多数を占めており、翌日に半日休める人は8.7%、終日休める人は2.0%に過ぎない。

日直回数は、1ヵ月平均回数 $1\sim2$ 回が 48.5% と約半数を占めている。また、日直なしも約 4 割となっている。しかし、 $7\sim9$ 回、10 回以上と休みがほとんどないと考えられる人もあわせて 95 人もあった。

表5 1ヵ月の宿直回数

1ヵ月平均の宿直回数	n数	%
なし	3,045	41.3
1~2回	1,576	21.4
3~4回	1,611	21.9
5~6回	736	10.0
7~9回	304	4.1
10回以上	92	1.2
総数	7,364	100.0

^{*} 無回答を除く

表6 宿直の翌日

宿直の翌日	n数	%
翌日は半日休める	374	8.7
翌日は休める	87	2.0
特に忙しかった当直のみ仮眠できる	45	1.0
翌日は通常勤務している	3,660	84.9
その他	147	3.4
該当者	4,313	100.0

^{*} 無回答を除く

表7 1ヵ月の日直回数

1ヵ月平均の日直回数	n数	%
なし	2,832	41.3
1~2回	3,326	48.5
3~4回	500	7.3
5~6回	111	1.6
7~9回	39	0.6
10回以上	56	0.8
総数	6,864	100.0

^{*} 無回答を除く

1ヵ月の休日数は、4週8休(週休2日制)が44.5%で最も多い。次いで、4週6日が17.1%、4週4日が16.0%となっている。また、休日の実際の消化状況は、完全消化が22.9%、ほぼ消化が25.7%となっているが、時々返上が33.7%と最も多く、ほとんど返上も14.3%にのぼっている。

表8 1ヵ月の休日数

月のお休み	n数	%
4週4休	1,162	16.0
4週5休	323	4.5
4週6休	1,239	17.1
4週7休	237	3.3
4週8休(週休2日制)	3,224	44.5
その他	1,063	14.7
総数	7,248	100.0
·		-

^{*} 無回答を除く

表 9 休日の消化状況

休日の消化状況	n数	%
完全消化	1,636	22.9
ほぼ消化	1,838	25.7
時々返上	2,410	33.7
ほとんど返上	1,025	14.3
その他	241	3.4
総数	7,150	100.0

^{*} 無回答を除く

年次有給休暇日数に対する消化状況は、消化日数 10 日未満が 80.3%で 8 割を占めており、特に、消化日数 0 日が 28.9%と 3 割弱にのぼっている。また、休暇日数 10 日以上の割合 71.0%に対して、消化日数 10 日以上の割合は、19.7%と著しく低くなっている。

表 10 年次有給休暇日数

年次有給休暇日数	n数	%
0日	860	17.4
1~4日	146	3.0
5~9日	428	8.7
10~14日	1,239	25.1
15~19日	229	4.6
20~24日	1,563	31.6
25~29日	59	1.2
30~34日	80	1.6
35~39日	23	0.5
40日以上	314	6.4
総数	4,941	100.0

^{*} 無回答を除く

表 11 年間消化日数

年間消化日数	n数	%
十间用记口双	口奴	70
0日	1,693	28.9
1~4日	1,306	22.3
5~9日	1,704	29.1
10~14日	909	15.5
15~19日	126	2.2
20~24日	101	1.7
25~29日	5	0.1
30~34日	8	0.1
35~39日	3	0.1
40日以上	2	0.0
総数	5,857	100.0

^{*} 無回答を除く

勤務形態が常勤以外の方にその理由を尋ねたところ、雇用条件が 39.8%と最も多く、約4割となっている。これは、大学病院や公的病院の若い勤務医は非正規雇用者が多いためと考えられる。次いで、家庭と育児が 27.5%となっているが、育児 10.3%と家庭 6.5%をあわせると 44.3%と多くなっている。

また、将来の勤務形態として常勤を希望しているのは 45.5%にとどまっているが、短時間正職員(20.6%)と合わせると 66.1%が正規職員としての勤務を希望している。

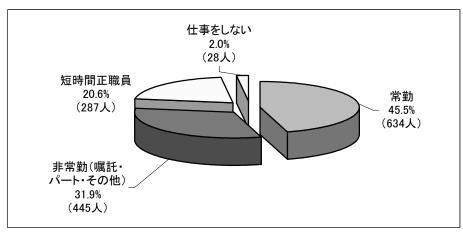
0% 10% 20% 30% 40% 50% 雇用条件 家庭と育児 育児 家庭 介護 2.4%

20.8%

図9 勤務形態が常勤以外の理由(n=1,444 複数回答)

図 10 将来希望する勤務形態 (n=1,394)

その他



* 無回答を除く

* 無回答を除く

仕事を中断(休職)、離職したことがある方にその理由を尋ねたところ、出産が 70.0% と最も多く、子育ても 38.3%と多かった。

休職、離職した期間は、 $1\sim6$ ヵ月未満が 27.8%、6 ヵ月 ~1 年未満が 29.0%で、半数以上は1年未満に復職している。

図11 仕事を中断(休職)、離職した理由(n=2,931 複数回答)

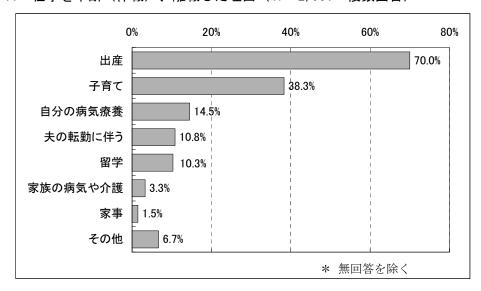
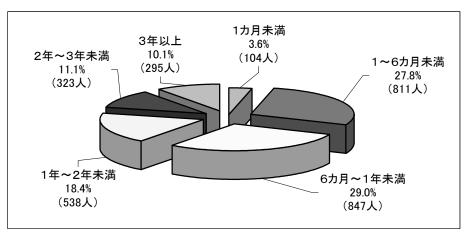


図 12 仕事を中断(休職)、離職した期間(n=2,918 複数回答)



* 無回答を除く

3. 女性医師の職場環境

女性医師として悩んでいることを尋ねたところ、家事と仕事の両立が 64.1%と最も多く、プライベートな時間の不足が 44.6%、勉強時間の不足が 43.8%で続いており、時間 不足に関する悩みが目立っている。

同性の医師に対しては約2割が不満を感じているが、男性の医師に対しては約3割と、 より多くなっている。

図 13 女性医師としての悩み (n=6,656 複数回答)

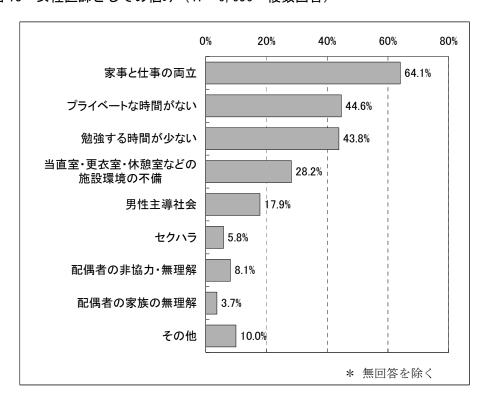
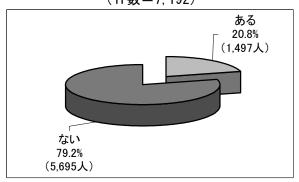
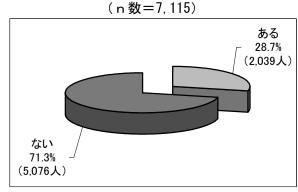


図 14 同性の医師に対する不満 (n数=7,192)



* 無回答を除く

図 15 男性の医師に対する不満



* 無回答を除く

前記に示した女性医師の悩みとして最も多い、仕事と家庭生活の両立を支えるための就 労環境や規則などについては、整備されていないとの回答が 40.2%で、整備されている と答えた 30.7%よりも多かった。

また、整備されている内容としては、勤務時間の短縮、残業、当直等の免除が 75.1% と最も多く、事業所内託児施設も 55.3% と半数を超えている。

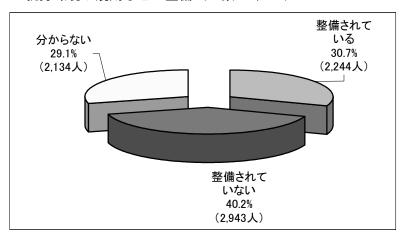
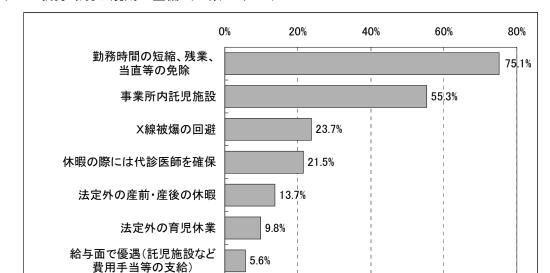


図 16 就労環境や規則などの整備 (n数=7.321)

* 無回答を除く



4.0%

5.6%

その他

図 17 就労環境や規則の整備(n数=2,231)

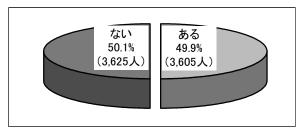
さまざまな規則が定められている

* 無回答を除く

職場の保育所、託児所の設置状況についてみると、ある、ないがほぼ半数ずつであった。 24 時間対応しているのは約3割にとどまり、多くが未対応である。

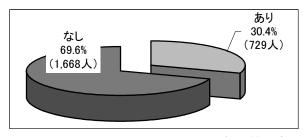
土日祝祭日の保育の実施状況は、土曜日のみ実施が 44.2%で最も多くなっている。一方、土日ともに実施は 12.0%にとどまり、土日祝祭日すべて実施しているのは 20.9%となっている。

図 18 職場における保育所または託児所の有無 (n数=7,230)



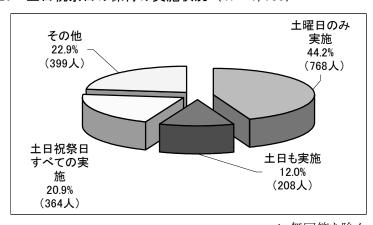
* 無回答を除く

図 19 24 時間対応 (n 数=2, 397)



* 無回答を除く

図20 土日祝祭日の保育の実施状況(n=1,739)

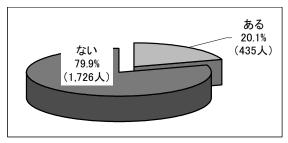


* 無回答を除く

病児保育を実施しているのは約2割にとどまっており、その定員は5名未満が約7割で、 $5\sim9$ 名を合わせて10名未満が約9割であった。

一時(緊急時)保育を実施しているのは 34.2%で、その定員は 5 名未満が 54.2% と半数以上となっている。

図 21 病児保育 (n=2,161)



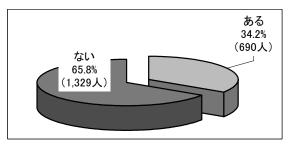
* 無回答を除く

表 12 病児保育の定員

定員	n数	%
5名未満	99	70.2
5~9名	29	20.6
10~14名	4	2.8
15~19名	1	0.7
20名以上	8	5.7
該当者	141	100.0

* 無回答を除く

図 22 一時 (緊急時) 保育 (n = 2,019)



* 無回答を除く

表 13 一時 (緊急時) 保育の定員

定員	n数	%
5名未満	45	54.2
5~9名	12	14.5
10~14名	14	16.9
15~19名	4	4.8
20名以上	8	9.6
該当者	83	100.0

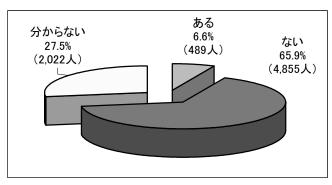
* 無回答を除く

代替医師制度の有無については、ないとの回答が 65.9%にのぼっており、あるとの回答は 6.6%に過ぎなかった。

職場環境が子育てに協力的であるとの回答は 33.2%と、非協力的の 22.0%よりも多くなってはいるが、どちらとも言えないとの回答が 44.8%と最も多い。職場環境はまだまだ子育てしやすい状況とは言えない。

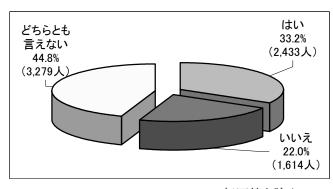
妊娠・育児中の勤務時間の軽減については、89.7%と約9割が必要と回答している。

図 23 代替医師制度 (n=7,366)



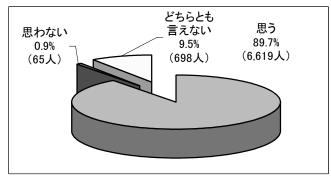
* 無回答を除く

図 24 職場環境は子育てに協力的か (n=7,326)



* 無回答を除く

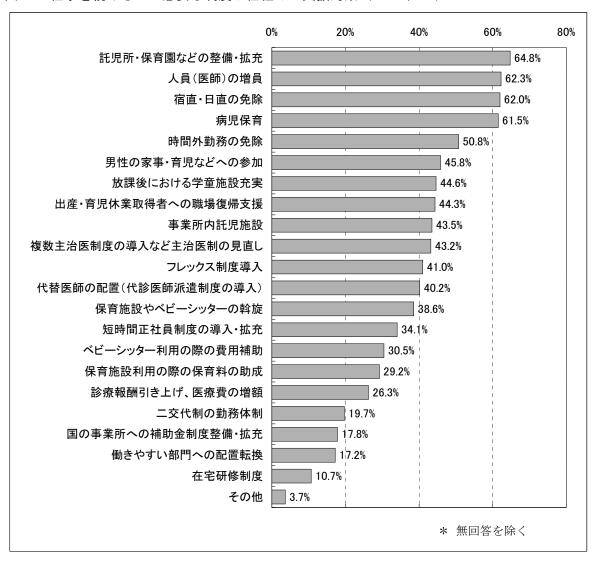
図 25 妊娠・育児中の勤務時間の軽減の必要 (n=7,382)



* 無回答を除く

仕事を続ける上で必要と思われる制度や仕組み・支援対策を尋ねたところ、託児所・保育園などの整備・拡充、人員(医師)の増員、宿直・日直の免除、病児保育を6割以上、時間外勤務の免除を約5割が挙げている。

図 26 仕事を続ける上で必要な制度や仕組み・支援対策 (n=7,297)



4. 自宅での家事担当者

自宅での主な家事担当は、「食事調理」「食事の後片付け」「掃除」「洗濯」の全てで、 自分が最も多く、8割以上にのぼっている。また、「食事調理」では親が、「食事の後片 付け」では配偶者が、やや多くなっている

配偶者の家事・育児への協力については、十分・おおむね十分が 48.6%と約半数となっているが、まったく協力しないが 1割強もみられる。

図 27 自宅での「食事調理」担当 (n=7,412 複数回答)

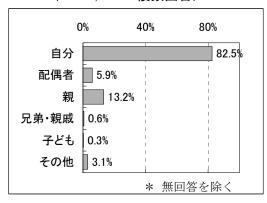


図 28 自宅での「食事の後片付け」担当 (n=7,410 複数回答)

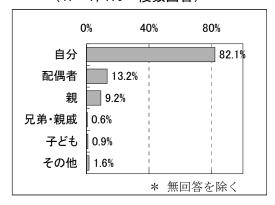


図 29 自宅での「掃除」担当 (n=7,408 複数回答)

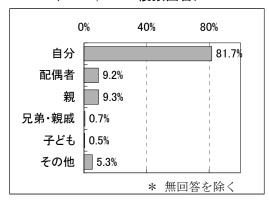


図 30 自宅での「洗濯」担当 (n=7,409 複数回答)

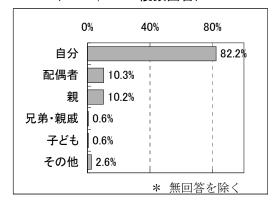
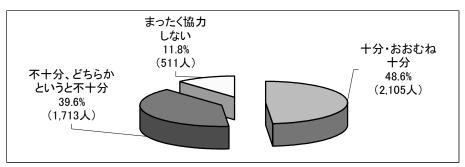


図 31 配偶者の家事・育児への協力の評価 (n = 4,329)

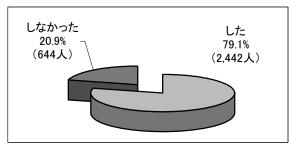


* 無回答を除く

5. 出産・育児中の働き方

産前・産後休暇(産前 6 週間産後 8 週間)を取得したのは約 8 割で、そのうち 74.9% は完全に取得したが、25.1%は一部の取得であった。休暇を取得しなかった約 2 割のうち、休暇が取り辛くて一時休職または退職した人が 46.3%にのぼっている。

図 32 産前・産後休暇の取得有無 (n=3,086)



* 無回答を除く

表 14 産前・産後休暇の取得状況

取得状況	n数	%
完全に取得した	1,816	74.9
一部取得した	609	25.1
該当者	2,425	100.0

* 無回答を除く

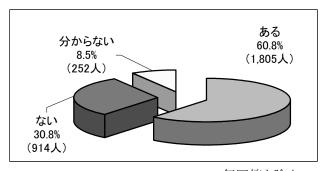
表 15 産前・産後休暇を取得しなかった理由

取得しなかった理由	n数	%
取り辛くて一時休職または退職した	290	46.3
その他	336	53.7
該当者	626	100.0

* 無回答を除く

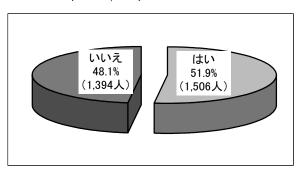
産前・産後休暇中に身分保障があったのは約6割で、休暇中に給与が支給されていたのは51.9%と約半数であった。

図 33 産前・産後休暇中の身分保障 (n=2,971)



* 無回答を除く

図 34 産前・産後休暇中の給与支給 (n=2,900)

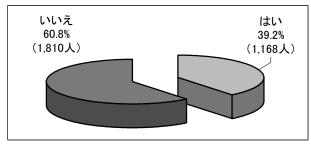


* 無回答を除く

育児休業の取得率は約4割にとどまっている。

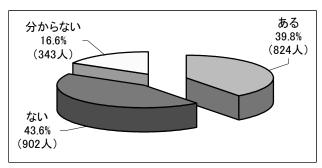
育児休業中に身分保障があったのは約 4 割で、休業中に給与が支給されていたのは 2 割強に過ぎなかった。

図 35 育児休業の取得 (n = 2,978)



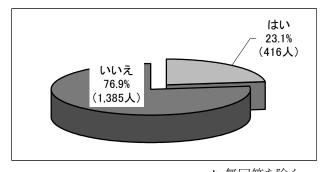
* 無回答を除く

図 36 育児休業中の身分保障 (n = 2,069)



* 無回答を除く

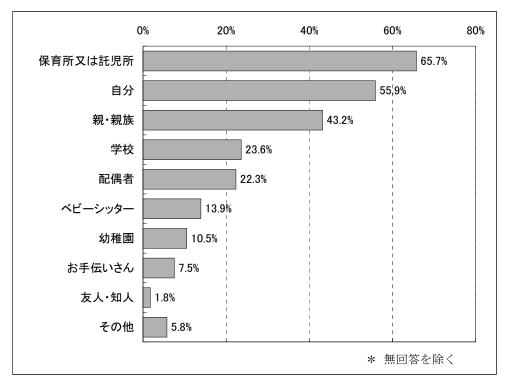
図 37 育児休業中の給与支給 (n=1,801)



* 無回答を除く

普段の子どもの面倒では、65.7%が保育所や託児所を利用しており、自分で面倒を見ているのは 55.9%で、43.2%が親・親族に頼っている。また、配偶者については 22.3%であった。

図38 普段、子どもの面倒を見ている人(n=3,074 複数回答)



利用している保育施設は、認可保育所が 61.6%と最も多く、院内保育所を利用している人は 23.0%にとどまっている。17.6%が無認可保育施設を利用しており、自治体独自の認可保育所の利用は最も低く 9.8%に過ぎない。

院内保育所の未利用が 66.2%にのぼっており、その理由として、利用制限が約 2割と 最も多くなっているが、利用者の様々なニーズに合わないとの回答も少なからずあげられ ている。

図 39 利用保育施設 (n=2,344 複数回答)

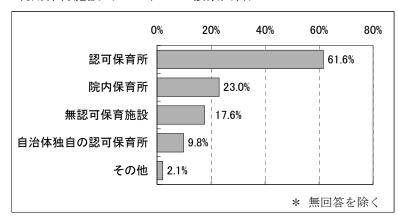
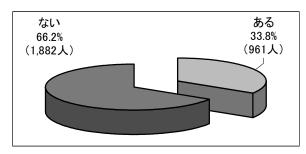
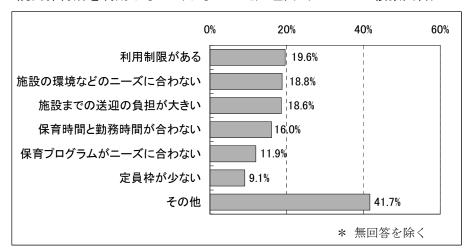


図 40 院内保育所の利用状況 (n = 2,843)



* 無回答を除く

図 41 院内保育所を利用しない(しなかった)理由(n=904 複数回答)



予定外の保育が必要な時には、92.6%は誰かに預けるが、欠勤も33.4%と多数みられる。また、その時預ける相手としては、親・親族が8割弱と最も多い。また、緊急呼び出しの時には、73.0%が誰かに預けているが、その時預ける相手としては、親・親族が65.6%と最も多く、配偶者が59.3%であった。

学会、出張、日直、当直の時に子どもの面倒をみてもらう相手は、親・親族が 66.9%、 配偶者が 55.7%と多くなっているが、保育園・託児所の利用は 17.8%にとどまっている。

図 42 病気や予定外の保育が必要な時 (n=2,984 複数回答)

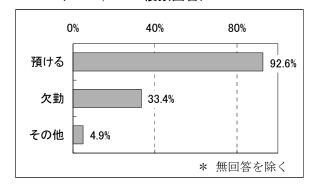


図 43 病気や予定外の時に預ける相手 (n=2,759 複数回答)

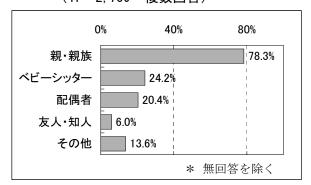


図 44 緊急呼び出しの時 (n=2,919 複数回答)

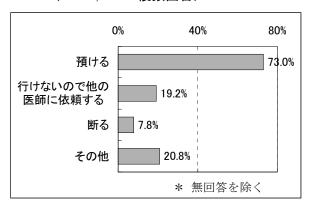


図 45 緊急呼び出しの時に預ける相手 (n=2,123 複数回答)

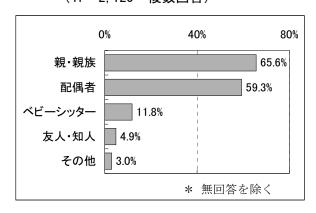
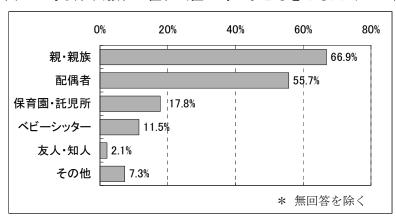
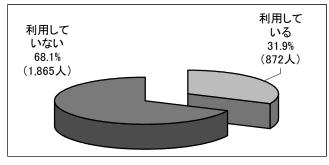


図 46 学会、出張、日直、当直の時に子どもをみる人 (n = 2,999 複数回答)



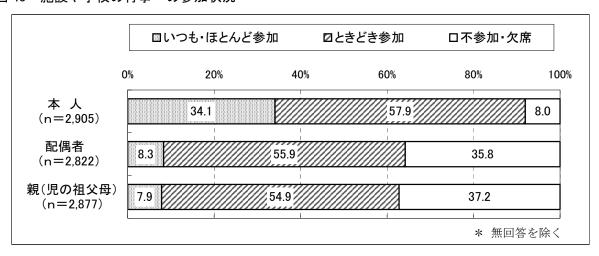
学童保育の利用は約3割となっている。また、本人の施設や学校の行事への参加状況についてみると、本人はいつも・ほとんど参加が3割以上となっており、ときどき参加(57.9%)と合わせると、9割以上が参加している。配偶者、親はともに、いつも・ほとんど参加は1割以下、時々参加が約55%で、6割強の参加状況となっている。

図 47 学童保育の利用状況 (n = 2,737)



* 無回答を除く

図 48 施設や学校の行事への参加状況



子育て中に希望した働き方は、業務内容軽減が 46.6%と最も多く、時間短縮勤務が 38.3%、日数減が 31.7%などであったが、実際には希望通りには行かず、変化なしの通常 勤務が 38.5%で最も多くなっている。

図 49 子育て中に希望した働き方(n=3,045 複数回答)

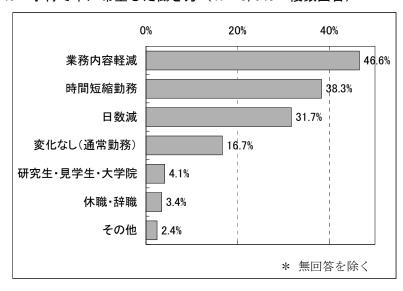
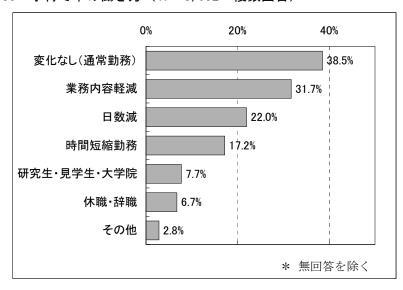


図 50 子育て中の働き方(n=3,052 複数回答)



6. 介護中の勤務環境

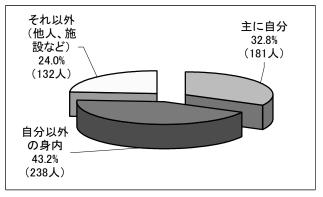
介護の際に、身の回りの世話を主に自分で行っていたのは3割強であった。

介護休暇の取得は13.2%にとどまっている。

介護休業中は身分保障なしが 36.3%となっているが、分からないが最も多く 45.6%となっている。

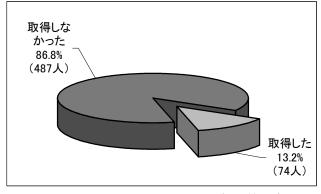
介護休業中の給与支給は3割強にとどまっている。

図 51 身の回りの世話 (n=551)



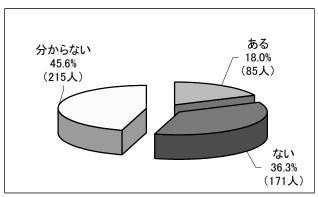
* 無回答を除く

図52 介護休暇の取得状況 (n=561)



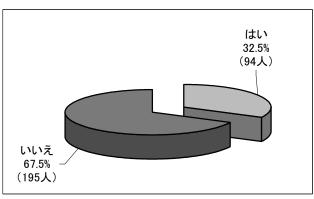
* 無回答を除く

図 53 介護休業中の身分保障 (n=471)



* 無回答を除く

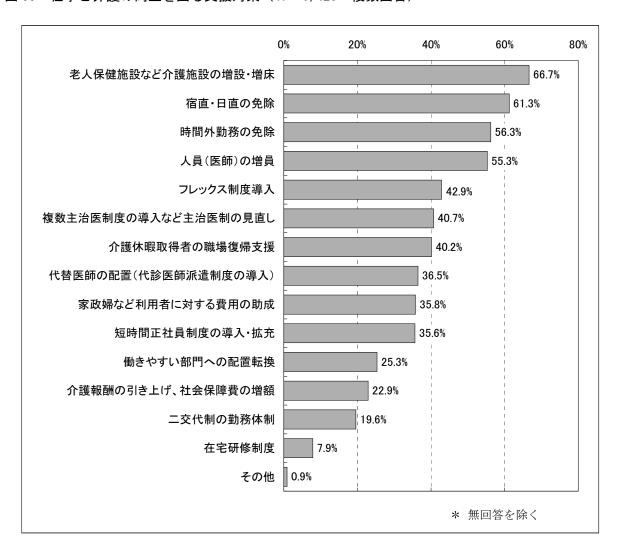
図 54 介護休業中の給与支給 (n=289)



* 無回答を除く

仕事と介護の両立を図る支援対策として望まれるのは、老人保健施設など介護施設の増設・増床が66.7%と最も多く、その他に、宿直・日直の免除(61.3%)、時間外勤務の免除(56.3%)、人員(医師)の増員(55.3%)といった勤務の負担軽減を求める内容が半数以上となっている。

図 55 仕事と介護の両立を図る支援対策 (n=6,428 複数回答)

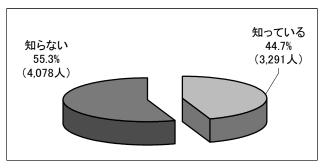


7. 女性医師バンクの認知

女性医師バンクを知っている人は 44.7%で半数以下にとどまっている。そのうち、実際に登録している人は 1.9%であった。

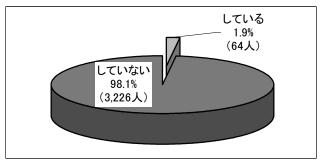
登録していない人で、今後の登録を検討すると答えた人は66.3%となっている。

図 56 女性医師バンクの認知 (n = 7,369)



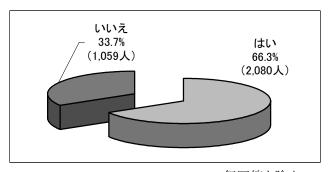
* 無回答を除く

図 57 女性医師バンクへの登録 (n=3,290)



* 無回答を除く

図 58 今後女性医師バンクへの登録を検討する (n=3,139)



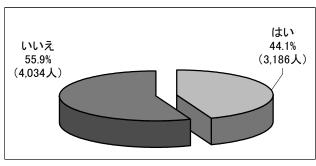
* 無回答を除く

8. 医師会の活動について

医師会員は 7,220 人中 3,186 人の 44.1%で、半数以下にとどまっている。加入状況は 日本医師会までが約半数、都道府県医師会までが約 3割、郡市区医師会までが約 2割となっている。

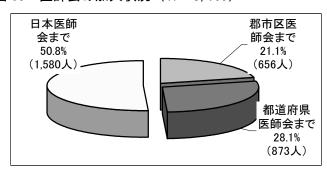
医師会未加入の理由としては、関心がないからや開業医の団体と思われていることがと もに4割弱となっている。また、加入によるメリットがないことや会費の高さも3割以上 となっている。

図59 医師会員か (n=7,220)



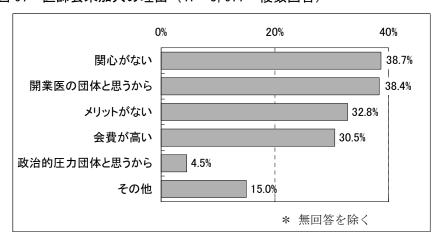
* 無回答を除く

図 60 医師会の加入状況 (n=3,109)



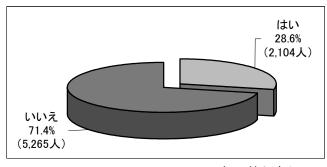
* 無回答を除く

図 61 医師会未加入の理由 (n=3,677 複数回答)



医師会の催しや活動への参加は 28.6% と 3 割以下にとどまっており、参加している催しや活動としては、講演会が 75.3% と最も多く、生涯教育が 40.9%、産業医が 31.3%、などとなっている。不参加の理由としては、時間がないが 68.6%で約 7 割と最も多く、関心がないが 36.7%、メリットがないが 13.5%となっている。

図 62 医師会の催しや活動への参加状況 (n=7,369)



* 無回答を除く

図 63 参加している催しや活動 (n=2,101 複数回答)

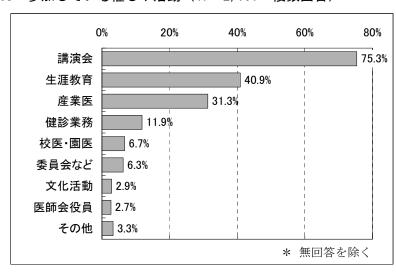
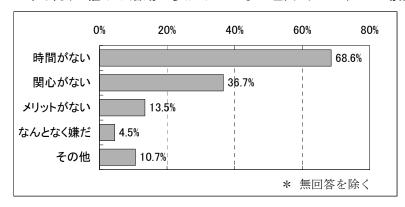
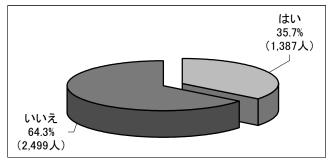


図 64 医師会の催しや活動に参加していない理由 (n = 4.973 複数回答)



現在医師会の催しや活動に参加していない人で、今後は参加すると答えたのは35.7%、今後も参加しないと答えた人が64.3%にのぼった。

図 65 今後の催しや活動への参加意向 (n = 3,886)



* 無回答を除く

9. まとめ

本調査では、女性医師の勤務実態、職場環境、出産・育児や介護中の働き方、女性医師 としての悩みなどを捉え、また、勤務する病院が実施している就労支援策の現状を把握し、 今後の現実的かつ実効ある方策を検討するための基礎とした。

人員不足などから医師の多忙な勤務状況が伝えられているが、女性医師としての悩みとしても、「家事と仕事の両立」「プライベートな時間や勉強時間の不足」などが多く挙げられており、時間外勤務に従事する医師の多さ、契約勤務時間に対する実勤務時間の超過状況、宿直翌日の通常業務が8割以上といった状況や、休日や有休の未消化率などから、その実態が明らかとなった。

休職、離職の理由で多くを占めるのが出産・育児であるが、産前・産後休暇中の身分保障・給与支給等の支援制度の整備が十分とはいえず、育児休業に関しては更に不十分で、その取得率は4割を切っている。病院が率先して施設や制度の整備を進めることにより院内の意識に寄与し、男性医師も含めた「理解向上」から休暇等も取りやすくなるであろう。

育児中は業務の軽減や時間短縮を希望しているが、実際には通常勤務についている場合が多く、就労継続に求める支援対策として、「託児所・保育園などの整備・拡充」が最も多く挙げられているように、育児中の医師への支援は、女性医師の就労継続に向けた対策の中でも重要なものであろうと思われる。育児による離職を食い止めれば、医師全体の就労環境改善にもつながるであろう。現在の利用率が3割強にとどまっている院内保育所の未利用理由を勘案して、保育の24時間対応や、病児保育や一時保育の充実、定員に関するサービスの拡充等、医師の勤務環境に即した対応が急務である。

なお、本報告書は単純集計のみについて考察しているが、現在様々な視点からのクロス 集計分析を進めており、近日中に報告予定である。

また、多数寄せられている自由記載意見もまとめ、報告を予定している。

集計結果

1. 回答者の属性 (n=7,467)

(1) 年齢

表 1 年齢

年齢	n数	%
29歳以下	1,339	17.9
30~39歳	3,582	48.0
40~49歳	1,699	22.8
50~59歳	608	8.1
60~69歳	157	2.1
70歳以上	35	0.5
無回答	47	0.6
総数	7,467	100.0

(2) 卒業後年数

表 2 卒業後年数

卒業後年数	n数	%
研修医	518	6.9
5年未満	743	10.0
5~10年未満	2,261	30.3
10~15年未満	1,496	20.0
15~20年未満	1,007	13.5
20~25年未満	723	9.7
25年以上	661	8.9
無回答	58	0.8
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(3) 結婚

表3 未既婚および、配偶者の職業

	未既婚	n数	%
	未婚	2,889	38.7
:	既婚	4,030	54.0
	離婚	415	5.6
:	死別	53	0.7
	無回答	80	1.1
	総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

	配偶者の職業	n数	%
	医師	3,127	69.5
•	医師以外	1,315	29.2
	無回答	56	1.2
	総数	4,498	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(4) 同居家族構成

表 4 同居している家族(複数回答)および、

同居している子どもの年齢(複数回答)、人数

同居家族		n對	数	%)	
配偶者		;	3,885		52.0	
親(義理を含む)			1,118		15.0	
 同居人(兄弟・姉妹を	含む)		378		5.1	
子ども			2,825		37.8	
 無回答			2,515		33.7	[]
	7					
同居している子どもの	の年齢	n数	%		同局	引している子供の人数
O歳児		262	3.	.5	1人	
未就学児		1,520	20.	.4	2人	
1 11/2 1						

同居している子どもの年齢	n数	%
O歳児	262	3.5
未就学児	1,520	20.4
小学生	969	13.0
中学生以上	812	10.9
無回答	4	0.1

n数 % 1,362 48.2 1,080 38.2 331 11.7 3人 4人 37 1.3 5人以上 7 0.2 無回答 8 0.3 総数 2.825 100.0

(5) 専門科目

表 5 現在の専門科目(複数回答)

現在の専門科目	n数	%
内科	2,232	29.9
小児科	756	10.1
産婦人科	534	7.2
麻酔科	532	7.1
精神科	505	6.8
眼科	448	6.0
皮膚科	439	5.9
外科	296	4.0
放射線科	250	3.3
耳鼻咽喉科	212	2.8
整形外科	149	2.0
泌尿器科	68	0.9
脳神経外科	58	0.8
救急	44	0.6
その他	918	12.3
無回答	190	2.5

表 6 専門科目の変更有無

専門科目の変更有無	n数	%
はい	698	9.3
いいえ	6,467	86.6
無回答	302	4.0
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

2. 女性医師の勤務実態

(1) 勤務地域別

表 7 勤務病院の所在地域別

地域ブロック	n数	%
北海道	250	3.3
東北	441	5.9
関東	1,147	15.4
甲信越	260	3.5
東京	795	10.6
北陸	279	3.7
東海	690	9.2
近畿	1,065	14.3
中国	504	6.7
四国	271	3.6
九州	994	13.3
無回答	771	10.3
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(2) 勤務施設の開設主体

表8 開設主体別の勤務施設数および、国(n=1,241)、公的医療機関(n=2,272)の内訳

開設主体	n数	%
玉	1,241	16.6
公的医療機関	2,272	30.4
社会保険関係団体	144	1.9
公益法人	70	0.9
医療法人	1,701	22.8
学校法人	916	12.3
社会福祉法人	216	2.9
医療生協	74	1.0
会社	140	1.9
その他の法人	219	2.9
個人	65	0.9
無回答	409	5.5
総数	7,467	100.0

国の開設主体	n数	%
国立大学法人	828	66.7
国立大学以外の法人	302	24.3
無回答	111	8.9
総数	1,241	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の 合計は100%にならない

公的医療機関の開設主体	n数	%
公立大学法人	265	11.7
都道府県	479	21.1
市町村	810	35.7
日赤·済生会	355	15.6
厚生連	167	7.4
その他	151	6.6
無回答	45	2.0
総数	2,272	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(3)役職

表 9 勤務先 (場所) での役職

役職	n数	%
院長	61	0.8
副院長	130	1.7
部長	587	7.9
科長	186	2.5
医長	1,044	14.0
医員	3,670	49.1
研修医	730	9.8
その他	943	12.6
無回答	116	1.6
総数	7,467	100.0

(4) 病床規模

表 10 勤務病院の総病床数

勤務先の総病床数	n数	%
50床未満	196	2.6
50~99床	373	5.0
100~199床	881	11.8
200~299床	800	10.7
300~399床	838	11.2
400~499床	691	9.3
500~599床	590	7.9
600~699床	647	8.7
700~799床	334	4.5
800~899床	377	5.0
900~999床	150	2.0
1000床以上	618	8.3
無回答	972	13.0
総数	7,467	100.0

(5) 救急告知(救急指定病院)

表 11 勤務病院の救急告知の有無

救急指定病院	n数	%
はい	5,521	73.9
いいえ	1,706	22.8
無回答	240	3.2
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(6) 勤務形態

表 12 勤務形態

	勤務形態	n数	%	
	常勤	5,868	78.6	L
	非常勤(嘱託・パート・その他)	1,413	18.9	
•	短時間正職員	136	1.8	
	無回答	50	0.7	-
	総数	7,467	100.0	

◆(7) 常勤以外の理由と将来の希望

表 13 勤務形態が常勤以外の理由 (n=1,549 複数回答) および、将来希望する勤務形態

常勤以外の理由	n数	%
雇用条件	574	37.1
家庭と育児	397	25.6
育児	149	9.6
家庭	94	6.1
介護	35	2.3
その他	300	19.4
無回答	105	6.8

将来希望する勤務形態	n数	%
常勤	634	40.9
非常勤(嘱託・パート・その他)	445	28.7
短時間正職員	287	18.5
仕事をしない	28	1.8
無回答	155	10.0
総数	1,549	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(8) 勤務年数

表 14 勤務年数

勤務年数	n数	%
5年未満	4,901	65.6
5~9年	1,367	18.3
10~14年	547	7.3
15~19年	274	3.7
20~24年	189	2.5
25年以上	105	1.4
無回答	84	1.1
総数	7,467	100.0

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(9)勤務時間

表 15 一週間の契約勤務時間と平均実勤務時間

契約勤務時間	n数	%
10時間以下	440	5.9
11~20時間	257	3.4
21~30時間	359	4.8
31~40時間	3,766	50.4
41~50時間	1,456	19.5
51~60時間	158	2.1
61~70時間	29	0.4
71~80時間	8	0.1
81~90時間	3	0.0
91~100時間	5	0.1
100時間以上	4	0.1
無回答	982	13.2
総数	7,467	100.0

	-1	
実勤務時間	n数	%
10時間以下	354	4.7
11~20時間	327	4.4
21~30時間	298	4.0
31~40時間	1,057	14.2
41~50時間	1,808	24.2
51~60時間	1,499	20.1
61~70時間	842	11.3
71~80時間	504	6.7
81~90時間	191	2.6
91~100時間	109	1.5
100時間以上	49	0.7
無回答	429	5.7
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(10) 勤務状況

表 16 勤務状況

勤務状況	n数	%
日勤のみ	2,187	29.3
日勤と時間外勤務(宿直、日直、オンコール)	5,222	69.9
無回答	58	0.8
総数	7,467	100.0

(11)宿直

表 17 1ヵ月平均の宿直回数、宿直翌日の勤務状況

平均宿直回数	n数	%
なし	3,045	40.8
1~2回	1,576	21.1
3~4回	1,611	21.6
3~4回 5~6回 7~9回	736	9.9
7~9回	304	4.1
10回以上	92	1.2
無回答	103	1.4
総数	7,467	100.0

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

宿直の翌日	n数	%
翌日は半日休める	374	8.7
翌日は休める	87	2.0
特に忙しかった当直のみ仮眠できる	45	1.0
翌日は通常勤務している	3,660	84.7
その他	147	3.4
無回答	6	0.1
総数	4,319	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(12)日直

表 18 1ヵ月平均の日直回数

平均日直回数	n数	%
なし	2,832	37.9
1~2回	3,326	44.5
3~4回	500	6.7
3~4回 5~6回	111	1.5
7~9回	39	0.5
10回以上	56	0.7
無回答	603	8.1
総数	7,467	100.0

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(13) 月の休み

表 19 1ヵ月の休日数および、実際の消化状況

月休	n数	%
4週4休	1,162	15.6
4週5休	323	4.3
4週6休	1,239	16.6
4週7休	237	3.2
4週8休(週休2日制)	3,224	43.2
その他	1,063	14.2
無回答	219	2.9
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

休日の消化状況	n数	%
完全消化	1,636	21.9
ほぼ消化	1,838	24.6
時々返上	2,410	32.3
ほとんど返上	1,025	13.7
その他	241	3.2
無回答	317	4.2
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(14) 年次有給休暇

表 20 年次有給休暇日数および、年間消化日数

年次有給休暇日数	n数	%
0日	860	11.5
1~4日	146	2.0
5~9日	428	5.7
10~14日	1,239	16.6
15~19日	229	3.1
20~24日	1,563	20.9
25~29日	59	0.8
30~34日	80	1.1
35~39日	23	0.3
40日以上	314	4.2
無回答	2,526	33.8
総数	7,467	100.0

年間消化日数	n数	%
0日	1,693	22.7
1~4日	1,306	17.5
5~9日	1,704	22.8
10~14日	909	12.2
15~19日	126	1.7
20~24日	101	1.4
25~29日	5	0.1
30~34日	8	0.1
35~39日	3	0.0
40日以上	2	0.0
無回答	1,610	21.6
総数	7,467	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の 合計は100%にならない

(15)休職、離職

表 21 仕事を中断(休職)、離職した理由(n=2,946 複数回答) および、中断(休職)、離職した期間

休職、離職した理由	n数	%
出産	2,052	69.7
子育て	1,123	38.1
自分の病気療養	425	14.4
夫の転勤に伴う	318	10.8
留学	303	10.3
家族の病気や介護	97	3.3
家事	44	1.5
その他	196	6.7
無回答	15	0.5

休職、離職した期間	n数	%
1カ月未満	104	3.5
1~6カ月未満	811	27.5
6カ月~1年未満	847	28.8
1年~2年未満	538	18.3
2年~3年未満	323	11.0
3年以上	295	10.0
無回答	28	1.0
総数	2,946	100.0

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

3. 女性医師の職場環境 (n = 7,467)

(1)女性医師としての悩み

表 22 女性医師としての悩み(複数回答)

女性医師としての悩み	n数	%
家事と仕事の両立	4,266	57.1
プライベートな時間がない	2,970	39.8
勉強する時間が少ない	2,917	39.1
当直室・更衣室・休憩室などの施設環境の不備	1,877	25.1
男性主導社会	1,190	15.9
セクハラ	389	5.2
配偶者の非協力・無理解	540	7.2
配偶者の家族の無理解	245	3.3
その他	663	8.9
無回答	811	10.9

(2) 医師に対する不満

表 23 同性の医師に対する不満および、男性の医師に対する不満

同性医師に対する不満	n数	%
ある	1,497	20.0
ない	5,695	76.3
無回答	275	3.7
総数	7,467	100.0

男性医師に対する不満	n数	%
ある	2,039	27.3
ない	5,076	68.0
無回答	352	4.7
総数	7,467	100.0

(3) 就労環境や規則の整備

表 24 仕事と家庭生活を両立させるための就労環境や規則の整備状況と 整備されている内容 (n = 2, 244 複数回答)

	就労環境や規則の整備状況	n数	%	I.,
	整備されている	2,244	30.1	
••	整備されていない	2,943	39.4	
	分からない	2,134	28.6	
	無回答	146	2.0	
	総数	7,467	100.0	

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

整備内容	n数	%
勤務時間の短縮、残業、当直等の免除	1,676	74.7
事業所内託児施設	1,234	55.0
X線被爆の回避	529	23.6
休暇の際には代診医師を確保	480	21.4
法定外の産前・産後の休暇	306	13.6
法定外の育児休業	219	9.8
給与面で優遇(託児施設など費用手当等の支給)	126	5.6
さまざまな規則が定められている	90	4.0
その他	124	5.5
無回答	13	0.6

(4)保育所・託児所

表 25 職場の保育所・託児所の有無

_	職場の保育所・託児所の有無	n数	%	
Ë	ある	3,605	48.3	
•	ない	3,625	48.5	-
	無回答	237	3.2	
	総数	7,467	100.0	

表 26 平日の保育開始時間および、保育終了時間

保育開始時間	n数	%
午前7時以前	25	0.7
午前7時00分~29分	210	5.8
午前7時30分~59分	362	10.0
午前8時00分~29分	546	15.1
午前8時30分~59分	263	7.3
午前9時以降	81	2.2
24時間保育	160	4.4
無回答	1,958	54.3
総数	3,605	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

保育終了時間	n数	%
午後5時以前	45	1.2
午後5時00分~29分	151	4.2
午後5時30分~59分	124	3.4
午後6時00分~29分	456	12.6
午後6時30分~59分	123	3.4
午後7時00分~29分	251	7.0
午後7時30分~59分	73	2.0
午後8時00分~29分	112	3.1
午後8時30分~59分	11	0.3
午後9時以降	131	3.6
24時間保育	160	4.4
無回答	1,968	54.6
総数	3,605	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

表 27 24 時間対応の有無

24時間対応	n数	%
あり	729	20.2
なし	1,668	46.3
無回答	1,208	33.5
総数	3,605	100.0

表 28 土日祝祭日の保育の実施状況

土日祝祭日の実施状況	n数	%
土曜日のみ実施	768	21.3
土日も実施	208	5.8
土日祝祭日すべての実施	364	10.1
その他	399	11.1
無回答	1,866	51.8
総数	3,605	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

表 29 病児保育の有無および、定員

病児保育の有無	n数	%	
 あり	435	12.1	-
なし	1,726	47.9	
無回答	1,444	40.1	
総数	3,605	100.0	

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の 合計は100%にならない

病児保育の定員	n数	%
5名未満	99	22.8
5~9名	29	6.7
10~14名	4	0.9
15~19名	1	0.2
20名以上	8	1.8
無回答	294	67.6
総数	435	100.0

表 30 一時 (緊急時) 保育の有無および、定員

一時(緊急時)保育	n数	%
あり	690	19.1
なし	1,329	36.9
無回答	1,586	44.0
総数	3,605	100.0

一時(緊急時)保育の定員	n数	%
5名未満	45	6.5
5~9名	12	1.7
10~14名	14	2.0
15~19名	4	0.6
20名以上	8	1.2
無回答	607	88.0
総数	690	100.0

(5) 代替医師制度

表 31 代替医師制度の有無

代替医師制度	n数	%
ある	489	6.5
ない	4,855	65.0
分からない	2,022	27.1
無回答	101	1.4
総数	7,467	100.0

(6) 子育てに対する職場環境

表 32 職場環境は子育てに協力的か

	n数	%
はい	2,433	32.6
いいえ	1,614	21.6
どちらとも言えない	3,279	43.9
無回答	141	1.9
総数	7,467	100.0

(7)妊娠・育児中の勤務軽減

表 33 妊娠・育児中の勤務軽減の必要

勤務軽減の必要	n数	%
思う	6,619	88.6
思わない	65	0.9
どちらとも言えない	698	9.3
無回答	85	1.1
総数	7,467	100.0

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(8) 就労継続に必要な対策

表 34 就労継続に必要と思う制度や仕組み・支援対策(複数回答)

就労継続に必要な制度や仕組み・支援対策	n数	%
託児所・保育園などの整備・拡充	4,725	63.3
人員(医師)の増員	4,547	60.9
宿直・日直の免除	4,525	60.6
病児保育	4,488	60.1
時間外勤務の免除	3,706	49.6
男性の家事・育児などへの参加	3,345	44.8
放課後における学童施設充実	3,258	43.6
出産・育児休業取得者への職場復帰支援	3,235	43.3
事業所内託児施設	3,176	42.5
複数主治医制度の導入など主治医制の見直し	3,155	42.3
フレックス制度導入	2,992	40.1
代替医師の配置(代診医師派遣制度の導入)	2,934	39.3
保育施設やベビーシッターの斡旋	2,813	37.7
短時間正社員制度の導入・拡充	2,487	33.3
ベビーシッター利用の際の費用補助	2,224	29.8
保育施設利用の際の保育料の助成	2,132	28.6
診療報酬引き上げ、医療費の増額	1,916	25.7
二交代制の勤務体制	1,440	19.3
国の事業所への補助金制度整備・拡充	1,301	17.4
働きやすい部門への配置転換	1,257	16.8
在宅研修制度	780	10.4
その他	267	3.6
無回答	170	2.3

4. 自宅での家事担当者 (n = 7,467)

(1) 自宅で主に家事を担当している人

表 35 「食事調理」の担当(複数回答)

食事調理の担当	n数	%
自分	6,118	81.9
親	979	13.1
配偶者	437	5.9
兄弟•親戚	45	0.6
子ども	25	0.3
その他	228	3.1
無回答	55	0.7

表 36 「食事の後片付け」の担当(複数回答)

食事の後片づけの担当	n数	%
自分	6,087	81.5
配偶者	979	13.1
親	679	9.1
子ども	70	0.9
兄弟•親戚	41	0.5
その他	122	1.6
無回答	57	0.8

表 37 「掃除」の担当(複数回答)

掃除の担当	n数	%
自分	6,049	81.0
親	689	9.2
配偶者	680	9.1
兄弟•親戚	49	0.7
子ども	37	0.5
その他	391	5.2
無回答	59	0.8

表 38 「洗濯」の担当(複数回答)

洗濯の担当	n数	%
自分	6,089	81.5
配偶者	764	10.2
親	756	10.1
兄弟•親戚	48	0.6
子ども	45	0.6
その他	193	2.6
無回答	58	0.8

(2) 配偶者の家事・育児協力への評価

表 39 配偶者の家事・育児協力への評価

配偶者の家事・育児への評価	n数	%
十分・おおむね十分	2,105	46.8
不十分、どちらかというと不十分	1,713	38.1
まったく協力しない	511	11.4
無回答	169	3.8
総数	4,498	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

5. 出産・育児中の働き方(n=3,119)

(1)産前・産後休暇の取得

表 40 産前・産後休暇の取得有無、取得状況および、取得しなかった理由

 産前・産後休暇の取得	n数	%	I.
した	2,442	78.3	ľ
 しなかった	644	20.6	ľ
無回答	33	1.1	١
総数	3,119	100.0	

, 取得状況	n数	%
完全に取得した	1,816	74.4
一部取得した	609	24.9
無回答	17	0.7
総数	2,442	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

取得しなかった理由	n数	%
取り辛くて一時休職または退職した	290	45.0
その他	336	52.2
無回答	18	2.8
総数	644	100.0

(2) 産前・産後休暇中の身分保障

表 41 産前・産後休暇中の身分保障の有無

身分保障の有無	n数	%
ある	1,805	57.9
ない	914	29.3
分からない	252	8.1
無回答	148	4.7
総数	3,119	100.0

(3) 産前・産後休暇中の給与支給

表 42 産前・産後休暇中の給与支給の有無

給与支給の有無	n数	%
はい	1,506	48.3
いいえ	1,394	44.7
無回答	219	7.0
総数	3,119	100.0

(4) 育児休業の取得

表 43 育児休業の取得有無

育児休業の取得	n数	%
はい	1,168	37.4
いいえ	1,810	58.0
無回答	141	4.5
総数	3,119	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(5) 育児休業中の身分保障

表 44 育児休業中の身分保障の有無

身分保障の有無	n数	%
ある	824	26.4
ない	902	28.9
分からない	343	11.0
無回答	1,050	33.7
総数	3,119	100.0

(6) 育児休業中の給与支給

表 45 育児休業中の給与支給の有無

給与支給の有無	n数	%
はい	416	13.3
いいえ	1,385	44.4
無回答	1,318	42.3
総数	3,119	100.0

(7)子どもの面倒

表 46 普段、子どもの面倒を見ている人(複数回答)

		·
子どもの面倒を見ている人	n数	%
保育所又は託児所	2,021	64.8
自分	1,718	55.1
親•親族	1,327	42.5
学校	726	23.3
配偶者	687	22.0
ベビーシッター	428	13.7
幼稚園	324	10.4
お手伝いさん	232	7.4
友人·知人	54	1.7
その他	177	5.7
無回答	45	1.4

(8)利用保育施設

表 47 利用している保育施設の種類(複数回答)

利用保育施設	n数	%
認可保育所	1,445	46.3
院内保育所	539	17.3
無認可保育施設	412	13.2
自治体独自の認可保育所	230	7.4
その他	50	1.6
無回答	775	24.8

(9) 院内保育所の利用

表 48 院内保育所の利用有無および、未利用理由(n=1,882 複数回答)

	院内保育所の利用有無	n数	%	
	ある	961	30.8	L
<u>;</u>	ない	1,882	60.3	
'	無回答	276	8.8	
	総数	3,119	100.0	

注) 小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

院内保育所の未利用理由	n数	%
利用制限がある	177	9.4
施設の環境などのニーズに合わない	170	9.0
施設までの送迎の負担が大きい	168	8.9
保育時間と勤務時間が合わない	145	7.7
保育プログラムがニーズに合わない	108	5.7
定員枠が少ない	82	4.4
その他	377	20.0
無回答	978	52.0

(10) 病気や予定外の保育が必要な時

表 49 病気や予定外の保育が必要な時の対応(複数回答)および、 預ける際の相手(n=2,764 複数回答)

	病気や予定外の保育が必要な時	n数	%	
Ţ.	預ける	2,764	88.6	
"	欠勤	997	32.0	
	その他	147	4.7	
	無回答	135	4.3	

預ける相手 n数 % 親∙親族 2,161 78.2 ベビーシッター 668 24.2 配偶者 20.4 563 友人 知人 6.0 165 その他 376 13.6 無回答 5 0.2

(11) 緊急呼び出しの時

表 50 緊急呼び出しの時の対応(複数回答)および、預ける際の相手(n=2,132 複数回答)

		緊急呼び出しの時	n数	%	l
1	⊢ []	預ける	2,132	68.4	
		行けないので他の医師に依頼する	559	17.9	[
		断る	228	7.3	
		その他	608	19.5	
		無回答	200	6.4	

+	預ける相手	n数	%
	親∙親族	1,393	65.3
	配偶者	1,259	59.1
	ベビーシッター	251	11.8
	友人·知人	103	4.8
	その他	64	3.0
	無回答	9	0.4

(12) 学会、出張、日直、当直の時の子どもの面倒

表 51 学会、出張、日直、当直の時に子どもをみる人(複数回答)

学会、出張などの時に子どもをみる人	n数	%
親•親族	2,005	64.3
配偶者	1,671	53.6
保育園·託児所	534	17.1
ベビーシッター	345	11.1
友人·知人	62	2.0
その他	220	7.1
無回答	120	3.8

(13) 学童保育の利用

表 52 学童保育の利用状況

学童保育の利用状況	n数	%
利用している	872	28.0
利用していない	1,865	59.8
無回答	382	12.2
総数	3,119	100.0

(14)施設や学校の行事への参加

表 53 本人、配偶者、親の施設や学校の行事への参加状況

		施設や学校の行事への参加状況				
		いつも・ ほとんど参加	ときどき参加	不参加•欠席	無回答	総数
(1)本人	n数	990	1,682	233	214	3,119
(1)本人	%	31.7	53.9	7.5	6.9	100.0
(2)配偶者	n数	235	1,577	1,010	297	3,119
(名)的荷伯	%	7.5	50.6	32.4	9.5	100.0
(3)親(児の祖父母)	n数	226	1,580	1,071	242	3,119
(3)税(児の祖父母)	%	7.2	50.7	34.3	7.8	100.0

(15)子育て中の働き方

表 54 子育で中の働き方(複数回答)、短縮時の1日の勤務時間、日数減時の週の勤務日数

	子育て中の働き方	n数	%	
	変化なし(通常勤務)	1,176	37.7	
	業務内容軽減	967	31.0	
i	日数減	670	21.5	:
ŧ	時間短縮勤務	525	16.8	:
	研究生・見学生・大学院	236	7.6	
	休職•辞職	206	6.6	
	その他	86	2.8	
	無回答	67	2.1	

時間短縮での勤務時間	n数	%
3時間以下	16	3.0
4時間	76	14.5
5時間	43	8.2
6時間	117	22.3
7時間	74	14.1
8時間	105	20.0
9時間	20	3.8
10時間以上	22	4.2
無回答	52	9.9
総数	525	100.0

日数減での勤務日数	n数	%
1日	20	3.0
2日	68	10.1
3日	210	31.3
4日	248	37.0
5日	87	13.0
6日	5	0.7
無回答	32	4.8
総数	670	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

(16)子育て中に希望した働き方

表 55 子育て中に希望した働き方(複数回答)、

短縮を希望した場合の1日の勤務時間および、日数減を希望した場合の週の勤務日数

	希望した(する)働き方	n数	%
_	業務内容軽減	1,419	45.5
Ī	時間短縮勤務	1,167	37.4
ŧ	日数減	966	31.0
Ī	変化なし(通常勤務)	507	16.3
	研究生・見学生・大学院	125	4.0
	休職•辞職	104	3.3
	その他	73	2.3
	無回答	74	2.4

希望した(する)時間	n数	%
3時間以下	34	2.9
4時間	135	11.6
5時間	112	9.6
6時間	333	28.5
7時間	111	9.5
8時間	164	14.1
9時間	15	1.3
10時間以上	8	0.7
無回答	255	21.9
総数	1,167	100.0

注)	小数点第二位以下の端数処理により、	構成比の合計
は10	0%にならない	

希望した(する)日数	n数	%
1日	12	1.2
2日	52	5.4
3日	293	30.3
4日	323	33.4
5日	108	11.2
6日	2	0.2
無回答	176	18.2
総数	966	100.0

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

6. 介護中の勤務環境 (n = 569)

(1)身の回りの世話

表 56 主に身の回りの世話(介護)をする人

身の回りの世話(介護)	n数	%
主に自分	181	31.8
自分以外の身内	238	41.8
それ以外(他人、施設など)	132	23.2
無回答	18	3.2
総数	569	100.0

(2)介護休暇の取得

表 57 介護休暇の取得有無

介護休暇の取得有無	n数	%
取得した	74	13.0
取得しなかった	487	85.6
無回答	8	1.4
総数	569	100.0

(3)介護休業中の身分保障

表 58 介護休業中の身分保障の有無

身分保障の有無	n数	%
ある	85	14.9
ない	171	30.1
分からない	215	37.8
無回答	98	17.2
総数	569	100.0

(4)介護休業中の給与支給

表 59 介護休業中の給与支給の有無

給与支給の有無	n数	%
はい	94	16.5
いいえ	195	34.3
無回答	280	49.2
総数	569	100.0

(5) 仕事と介護の両立を図る支援対策

表 60 仕事と介護の両立を図る支援対策 (n=7,467 複数回答)

仕事と介護の両立を図る支援対策	n数	%
老人保健施設など介護施設の増設・増床	4,286	57.4
宿直・日直の免除	3,938	52.7
時間外勤務の免除	3,616	48.4
人員(医師)の増員	3,554	47.6
フレックス制度導入	2,756	36.9
複数主治医制度の導入など主治医制の見直し	2,617	35.0
介護休暇取得者の職場復帰支援	2,582	34.6
代替医師の配置(代診医師派遣制度の導入)	2,344	31.4
家政婦など利用者に対する費用の助成	2,300	30.8
短時間正社員制度の導入・拡充	2,291	30.7
働きやすい部門への配置転換	1,629	21.8
介護報酬の引き上げ、社会保障費の増額	1,475	19.8
二交代制の勤務体制	1,260	16.9
在宅研修制度	508	6.8
その他	58	0.8
無回答	1,039	13.9

7. 女性医師バンクの認知 (n=7,467)

(1) 女性医師バンクの認知

表 61 女性医師バンクの認知、登録状況、今後の登録意向

 女性医師バンクの認知	n数	%	l
知っている	3,291	44.1	
 知らない	4,078	54.6	
無回答	98	1.3	į
総数	7,467	100.0	İ

→	登録状況	n数	%	
	している	64	1.9	
	していない	3,226	98.0	
	無回答	1	0.0	ľ
	総数	3,291	100.0	

注)小数点第二位以下の端数処理により、構成比の合計は100%にならない

1	登録意向の有無	n数	%
	はい	2,080	64.5
	いいえ	1,059	32.8
	無回答	87	2.7
	総数	3,226	100.0

8. 医師会の活動について (n=7,467)

(1) 医師会員

表 62 医師会加入の有無

	医師会加入の有無	n数	%	
—[]	はい	3,186	42.7	
	いいえ	4,034	54.0	l
	無回答	247	3.3	
	総数	7,467	100.0	

→(2)加入状況

表 63 医師会の加入状況

医師会加入状況	n数	%
郡市区医師会まで	656	20.6
都道府県医師会まで	873	27.4
日本医師会まで	1,580	49.6
無回答	77	2.4
総数	3,186	100.0

(3) 未加入理由

表 64 医師会未加入の理由 (n=4,034 複数回答)

未加入理由	n数	%
関心がない	1,422	35.3
開業医の団体と思うから	1,411	35.0
メリットがない	1,206	29.9
会費が高い	1,123	27.8
政治的圧力団体と思うから	166	4.1
その他	551	13.7
無回答	357	8.8

(4) 医師会の催しや活動への参加

表 65 医師会の催しや活動への参加状況

	参加状況	n数	%
	はい	2,104	28.2
_	いいえ	5,265	70.5
	無回答	98	1.3
	総数	7,467	100.0

→(5)参加している医師会の催しや活動

表 66 参加している医師会の催しや活動 (n=2,104 複数回答)

参加している催しや活動	n数	%
講演会	1,583	75.2
生涯教育	860	40.9
産業医	658	31.3
健診業務	249	11.8
校医•園医	141	6.7
委員会など	132	6.3
文化活動	61	2.9
医師会役員	57	2.7
その他	70	3.3
無回答	3	0.1

→(6) 医師会の催しや活動に参加していない理由

表 67 医師会の催しや活動に参加していない理由 (n=5,265 複数回答)

不参加理由	n数	%
時間がない	3,411	64.8
関心がない	1,824	34.6
メリットがない	670	12.7
なんとなく嫌だ	224	4.3
その他	531	10.1
無回答	292	5.5

(7) 今後の催しや活動への参加意向

表 68 今後の催しや活動への参加意向

今後の参加意向	n数	%	
はい	1,387	26.3	
いいえ	2,499	47.5	
無回答	1,379	26.2	
総数	5,265	100.0	

女性医師の勤務環境の現況に関する調査 調 査 票

平成 20 年 12 月 日本医師会

■ 平成 20 年	11月末現在の状況でご回答ください。
該当する番号にの	○をつけるか、具体的な数字をご記入ください。
<i>/</i> = #∆	1. 29 歳以下 3. 40~49 歳 5. 60~69 歳
年 齢	2. 30~39 歳 4. 50~59 歳 6. 70 歳以上
卒業後年数	1. 研修医 3. 5~10 年未満 5. 15~20 年未満 7. 25 年以上
十未仅十数	2. 5年未満 4. 10~15 年未満 6. 20~25 年未満
結婚について	1. 未婚 2. 既婚 3. 離婚 4. 死別
配偶者は医師	ですか(でしたか)? 1. 医 師 2. 医師以外
	1. 配偶者 4. 子ども ア. 0歳児 人
日日していて	2. 親(義理を含む) 人 イ. 未就学児 人 人 人
同居している 家 族	
水	3. 同居人 ウ. 小学生 人
	(兄弟・姉妹を含む) 人 エ. 中学生以上 人 人
現在の専門は何	可ですか?
1. 内科	6. 麻酔科 11. 脳神経外科
2. 外科	7. 眼科 12. 整形外科
3. 小児科	8. 皮膚科 13. 精神科
4. 産婦人科	9. 耳鼻咽喉科 14. 放射線科
5. 救急	10. 泌尿器科 15. その他(具体的に:)
これまでに専門	科目を変更したことがありますか? 1. は い 2. いいえ
	→ (次ページへ)
変更した方は、そ	その理由を教えてください。
	<i>)</i>

所在地の郵便	番号			_				
	1. 国*(ア	. 国立大学	- 法人 イ.	国立大学	以外の法	人)	1	
開設主体	2. 公的医療							_
		. 公立大学						
*1,2の場合 ()内にもOを	(1.	都道府県	エ	. 日赤·済:	生会 カ	. ア〜オ以	外の法人	J
つけてください	3. 社会保障							
	4. 公益法人			会福祉法人			法人	
	5. 医療法力	<u> </u>	8. 医	療生協	11.	. 個人		
問1-2. 勤務先	(場所)での役取	ぬは次のどれ	いにあたりま	すか?				
1. 院 長		5. 医 長						
2. 副院長	4. 科 長	6. 医 員	8. そ	の他(具体	的に:)
問1-3. 勤務先		を数はおよる	そ何床です	か?				
(千) (百	(十) (一)							
		床						
問1-4. 勤務先		5知をしてい	かますか(教	急指定病	院ですか)	?		
1.はい	2. いいえ							
問1-5. 勤務形	態は次のどれて	すか?						
1. 常 勤	2. 非常勤	 d(嘱託・パー	その他)	3. 短時間	 間正職員		
問1-6. お勤め	の病院での勤務	年数は何年	Fですか?					
	二 年 [力戶	-					
問1-7. 一週間	の契約勤務時間	間は、何時間	間ですか?					
	時間	分						
問1-8. 一週間の実勤務時間は、平均で何時間ですか?								
時間分								
<u> </u>								
問1-9. どのよう	な勤務状況で	ナか?						
1. 日勤のみ	2. E	勤と時間外	勤務(宿回	重、日直、オ	ナンコール))		

問1-1. 病院所在地の郵便番号と開設主体をお答えください。

問1-10. 宿直について、1ヵ月平均の宿直回数は何回ありますか?	
1. なし 2. 1~2回 3. 3~4回 4. 5~6回 5. 7~9回 6. 10回以上	
問1-11. 宿直の翌日はどのようになっていますか?	
1. 翌日は半日休める 4. 翌日は通常勤務している	
2. 翌日は休める 5. その他	
3. 特に忙しかった当直のみ仮眠できる (具体的に:)
問1-12. 日直について、1ヵ月平均の日直回数は何回ありますか?	
1. なし 2. 1~2回 3. 3~4回 4. 5~6回 5. 7~9回 6. 10回以上	
問1-13. 月のお休みは何日ありますか?	
1. 4週4休 3. 4週6休 5. 4週8休(週休2日制)	
2. 4週5休 4. 4週7休 6. その他(具体的に:)
問1-14. 「問1-13」で回答された休日を、実際に消化できますか?	
1. 完全消化 3. 時々返上 5. その他	
2. ほぼ消化 4. ほとんど返上 (具体的に:)
問1-15. 年次有給休暇は何日でどのくらい消化していますか? 	
(ア). 年次有給休暇日数 日間	
(イ). 年間消化日数 日間	
問1-16. 勤務形態が常勤以外の方にお伺いします。その理由は何ですか?	
1. 育 児 3. 家庭と育児 5. 雇用条件	
2. 家庭 4. 介護 6. その他(具体的に:)
2. 多 庭 7. 月 豉 0. 600個(共体的)(,
問1-17. 勤務形態が常勤以外の方にお伺いします。将来希望する勤務形態は次のどれになりま	すか?
1. 常 勤 2. 非常勤(嘱託・パート・その他) 3. 短時間正職員 4. 仕事をしない	770 .
その理由()	
問1-18. 仕事を中断(休職)、離職したことがある方にお伺いします。その理由を教えてください。	
1. 自分の病気療養 4. 出 産 7. 留 学	
2. 家族の病気や介護 5. 子育て 8. その他	
)
3. 家事 6. 夫の転勤に伴う (具体的に:)
)
3. 家 事 6. 夫の転勤に伴う (具体的に:)

問2-1. 女性医師として、どのような悩みをお持ちですか?(複数回答可) 1. 家事と仕事の両立 6. セクハラ 7. 配偶者の非協力・無理解 2. プライベートな時間がない 3. 勉強する時間が少ない 8. 配偶者の家族の無理解 4. 当直室·更衣室·休憩室 9. その他 などの施設環境の不備 (具体的に:) 5. 男性主導社会 問2-2. 同性の医師に対して不満を感じることがありますか? 1. ある 2. ない し あると答えた理由は? (問2-3. 男性の医師に対して不満を感じることがありますか? 1. ある 2. ない └ あると答えた理由は?() 間2-4. 職場では女性医師の妊娠・出産・育児・その他に対し、仕事と家庭生活を両立させるための就労 環境や規則などが整備されていますか? 1. 整備されている 2. 整備されていない 3. 分からない → (問2-6へ) 問2-5. 問2-4で、「1. 整備されている」と回答された方にお伺いします。 それは、どのような整備内容ですか?(複数回答可) 1. 休暇の際には代診医師を確保 2. 事業所内託児施設 3. 給与面で優遇(託児施設など費用手当等の支給) 4. 勤務時間の短縮、残業、当直等の免除 5. X線被爆の回避 6. 法定外の産前・産後の休暇 ……※1 7. 法定外の育児休業 ……※2 8. さまざまな規則が定められている 9. その他(具体的に:)

※1 法定:(産前)出産予定日の6週間前から、(産後)出産後8週間

※2 法定(原則):1 年間(1歳未満の子)

【すべての方にお伺いします。】

門2―6	職場に保育所またり	は託児所がありますか?)
1012 — O.		よれ エル かめりまり かく	

1-3-	٠.	198 90 P[1] 177] 01/C.0.HD.	2017/10 00 700 7 10 1
1.	あ	る 2. な	()
			 → (問2-12 へ)

「問2-6」で「1. ある」と回答した方のみ、「問2-7」から「問2-11」の質問にお答えください。

問2-7. 平日の保育時間帯を教えてください。(24時間制でご記入ください)
時 分 ~ 時 分まで
*曜日によって保育時間帯が異なる場合は、 最も長い保育実施曜日の時間帯を記入してください。
問2-8. 24 時間対応はありますか?
1. あり 2. なし
問2-9. 土日祝祭日の保育の実施状況を教えてください。
1. 土曜日のみ実施 2. 土日も実施 3. 土日祝祭日すべての実施 4. その他()
問2-10. 病児保育はありますか?
1. あり(定員 名) 2. なし
問2-11. 一時(緊急時)保育はありますか?
1. あり(定員 名) 2. なし
【すべての方にお伺いします。】
間2-12. 代替医師制度はありますか?
1. ある 2. ない 3. 分からない
問2-13. 職場環境は子育てに協力的ですか?
1. は い 2. いいえ 3. どちらとも言えない
問2-14. 妊娠・育児中に、勤務時間の軽減は必要と思いますか?
1. 思 う 2. 思わない 3. どちらとも言えない

問2-	15	5. 仕事	事を	続ける上で	ご、必要と思	う制	度や仕	上組み	·支	援文	†策はどの	りような	なことですか	?(複数回答	河)
-	١.	人員(医師	i)の増員					13.	保育	育施設や	ベビー	-シッターの草	 傘旋	
	2.	複数主	治图	医制度の導	拿入など主?	台医台	制の見	直し	14.	保育	育施設利	用の『	祭の保育料の	D助成	
	3.	二交代	制	の勤務体制	IJ				15.	ベビ	ーシッタ	一利	用の際の費用	月補助	
	1.	代替医	師の	の配置(代	診医師派遣	制度	きの導.	入)	16.	放討	果後におり	ナる学	童施設充実	!	
[6	5.	宿直・	日直	の免除					17.	男性	生の家事	· 育児	しなどへの参加	חם	
6	6.	時間外	·勤衤	答の免除					18.	在年	吕研修制	度			
-	7.	短時間	正神	社員制度 σ)導入·拡充	5			19.	出產	È·育児体	木業取	双得者への職	場復帰支援	
8	3.	フレック	ス#	訓度導入					20.	国の	事業所	へのネ	甫助金制度團	è備·拡充	
	9.	働きや	すい	部門への	配置転換				21.	診療	寮報酬引	き上げ	げ、医療費の	増額	
1().	託児所	·保	:育園などの	の整備・拡き	古			22.	そσ.	他				
1	1.	事業所	· 内i	托児施設					(具体	★的に:)
12	2.	病児保	育												
		お宅 分			周理」を担当						か? 子ども	6	その他(\ \ \
1.	=	ガ	۷.	凹街有	3. 親	4.	兄弟	・稅成		b.	ナとも	ο.	その他()
問3-	2.	お宅	で主	こに「食事の	D後片づけ.	を担	当して	いる。	人は。	どな	たですか	·?			
1.	∄	分	2.	配偶者	3. 親	4.	兄弟	·親戚		5.	子ども	6.	その他()
問3-	3.	お宅	で主	Eに「掃除」	を担当して	いる。	人はど	なたて	ぎすた	n?					
1.	∄	分	2.	配偶者	3. 親	4.	兄弟	・親戚		5.	子ども	6.	その他()
問3一	4.	お宅	で主	≝に「洗濯」	を担当して	いる。	人はど	なたて	ぎすた	n?					
1.	á	分	2.	配偶者	3. 親	4.	兄弟	·親戚		5.	子ども	6.	その他()

「問4-1」から「問4-19」までは、出産経験のある方だけ質問にお答えください。

問4-	-1.	産前·産後休日	暇(産前6週間層	全後8週間)を	を取得しまし	たか?		
		1.した			_	2. しなかった		
開4-	-2	▼ 取得[.た方の]	取得状況につい	7	問4—3	取得しなかったフ	片は	
i-j ·		お伺いします。			,,,	その理由をお答		
	1. 完	<u> 全に取得した</u>			 1.取り辛	<u> </u>		
		部取得した				也(具体的に:)
								·
問4-	-4.	産前・産後休[暇中の身分保障	 重はありました	か?			
	1. b		2. ない		· 分からなし	۸,۱		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	四九二处上八士	・ 終されました	-t-0			
			暇中に給与は支	.桁されました	יאי נ			
	1. は	(1	2. いいえ					
問4-	-6.	育児休業を取	得しましたか?					
	1. は	い (期間:)			
	2. W	ハえ(理由:)			
問4-	-7.	育児休業中 <i>の</i>	身分保障はあり	ましたか?				
	1. あ	る	2. ない	3	. 分からなし	۸,۱		
問4-	-8.	育児休業中に	給与は支給され	はましたか?				
	1. は	い	2. いいえ					
		** rn _ b, ¬ b .	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				- ** - · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
				·		いましたか)?(複	製工会可)	
	1. 自		5. ベビーシ			9.学校		
	2. 配 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		6. お手伝		11). その他 (見なめに:		,
		·親族 人·知人	7. 保育所 8. 幼稚園	又は託児所		(具体的に:)
	4. 及	<u></u>	0. 列性图					
問4-	-10.	保育施設をご	ゴ利用の方は次	のうちどの施	設を利用し	ていますか?		
	1. 認	可保育所		4. 院内係	保育所			
	2. 自	治体独自の認う	可保育所	5. その他	1			
	3. 無	認可保育施設		(具体	的に:)

問4-11. 院内保育所を利用したことがありますか?

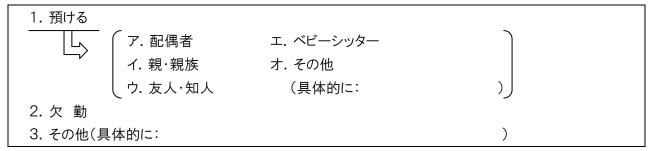
問4-12 院内保育所があるのに院内保育所を利用しない(しなかった)理由について教えてください。

- 1. 定員枠が少ない
- 2. 保育時間と勤務時間が合わない
- 3. 施設までの送迎の負担が大きい
- 4. 施設の環境などのニーズに合わない(屋内スペースや園庭が狭いなど)
- 5. 保育プログラムがニーズに合わない
- 6. 利用制限がある(具体的に:

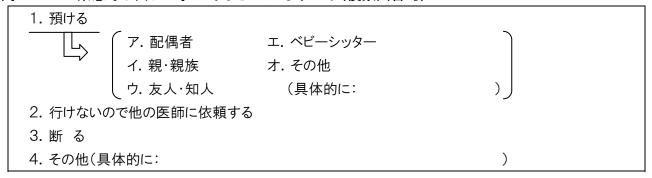
7. その他(具体的に:

問4-13. 病気や予定外の保育が必要な時はどうなさっていますか(どうなさいましたか)?(複数回答可)

)



問4-14. 緊急呼び出しの時はどうなさっていますか?(複数回答可)



問4-15. 学会、出張、日直、当直の時は誰がお子さんをみてくれますか?

1. 配偶者 3. 友人·知人 5. ベビーシッター 2. 親·親族 4. 保育園·託児所 6. その他(具体的に:)

問4-16. 学童保育を利用していますか?

1. 利用している 2. 利用していない

1. いつも・ほとんど参加	2. ときどき参加	3. 不参加·欠席	
(2)配偶者の方は参加しましたか?			
1. いつも・ほとんど参加	2. ときどき参加	3. 不参加·欠席	
(3)親(児の祖父母)は参加しました	か?		
1. いつも・ほとんど参加	2. ときどき参加	3. 不参加·欠席	
問4-18. 子育て中の働き方はどうさ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u>v) ?</u>	
1. 変化なし(通常勤務)	5. 日数減		
2. 休職·辞職	(週	日勤務)	
3. 研究生·見学生·大学院	6. 業務内名	字軽減(例:当直免除) 、	
4. 時間短縮勤務	()	
(1日 時間勤務)	7. その他		
問4-19. 子育て中にあなたが希望し		こうなものでしたか(ですか)?	
1. 変化なし(通常勤務)	5. 日数減	7 - #176)	
2. 休職·辞職	(週	日勤務)	
3. 研究生·見学生·大学院	6. 業務内名	字軽減(例:当直免除) 、	
4. 時間短縮勤務	()	
(1日 時間勤務)	7. その他		
「問5-1」から「問5-4」までは、イ	ト護の経験がある方だ	け質問にお答えください。	
問5-1. 身の回りの世話(介護)は主	に誰がされています(され	ぃていました)か?	
1. 主に自分 2. 自分以外	の身内 3. そ	れ以外(他人、施設など)	
問5-2. 介護の際、休暇を取得したこ			
1. 取得した 2. 取得しな7	かった		
問5-3. 介護休業中の身分保障はあ	いませ(ないま) た)かつ		
1. ある 2. ない	3. 分からない		
問5-4. 介護休業中に給与は支給さ	れます(されました)か?		
1. は い 2. いいえ			

問4-17. 施設や学校の行事への参加はしましたか?

(1) あなたご自身は参加しましたか?

【すべての方にお伺いします。】

問5-5. 仕事と介護の両立を図る支援対策は?(複数回答可)

- 1. 老人保健施設・特別養護老人ホームなど 8. 短時間正社員制度の導入・拡充 介護施設の増設・増床
- 2. 人員(医師)の増員
- 3. 複数主治医制度の導入など主治医制の 11. 介護休暇取得者の職場復帰支援 見直し
- 4. 二交代制の勤務体制
- 5. 代替医師の配置(代診医師派遣制度の 導入)
- 6. 宿直・日直の免除
- 7. 時間外勤務の免除

- 9. フレックス制度導入
- 10. 働きやすい部門への配置転換
- 12. 家政婦など利用者に対する費用の助成
- 13. 在宅研修制度
- 14. 介護休業取得者への職場復帰支援
- 15. 介護報酬の引き上げ、社会保障費の増額
- 16. その他

(具体的に:

問6-1. 日本医師会女性医師バンクを知っていますか?



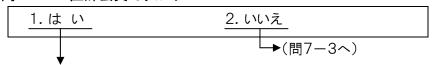
問6-2. 女性医師バンクに登録していますか?



問6-3. 問6-2で、「2. していない」と回答した方は、状況に応じて女性医師バンクに登録することを お考えになりますか?

2. いいえ 1. は い

問7-1. 医師会員ですか?



問7-2. 問7-1で、「1.はい」と回答した方は、医師会の加入状況をお答えください。

- 1. 郡市区医師会まで
- 2. 都道府県医師会まで
- 3. 日本医師会まで

問7-3. 問7-1で、「2. いいえ」と回答した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)

- 1. 関心がない
- 4. メリットがない
- 2. 会費が高い
- 5. 政治的圧力団体と思うから
- 3. 開業医の団体と思うから 6. その他(具体的に:

問7-4. 問7-1で、「2. いいえ」と回答した方は、どんなことに取り組む医師会なら、入会しようと思いますか?

調査票 10

【すべての方にお伺いします。】

問7-5. 医師会の行う催しや活動に参加していますか?

<u>1. は</u>	2. 1	いえ
		▶(問7-7へ)

問7-6. 問7-5で、「1. はい」と回答した方は、どのような催しや活動に参加されていますか?(複数回答可)

- 1. 講演会
- 4. 産業医 7. 健診業務
- 2. 生涯教育 5. 医師会役員
- 8. 文化活動

- 3. 校医・園医 6. 委員会など 9. その他(具体的に:

問7-7. 問7-5で、「2. いいえ」と回答した方は、その理由を教えてください。

- 1. 時間がない
- 4. メリットがない
- 2. 関心がない
- 5. その他
- 3. なんとなく嫌だ (具体的に:

問7-8. 問7-5で、「2. いいえ」と回答した方は、今後、医師会の催しや活動に参加いただけますか?

1	は	()
	101	•

2. いいえ

■ 最後に、どんなことでも結構ですので、ご提案・ご意見があれば、ご記入ください。

*ご協力、ありがとうございました。